

法人（事業所）理念		①常に新しい発想力と、堅実かつスピード感のある決断力をもって、質の高いサービスを提供し、お客様に信頼される誠実な企業をめざす。 ②自己啓発を尊び、いつも夢と若さをもって、明るく元気で成長性あふれる、企業風土をつくり出す。	
支援方針		①子どもたちの主体性を大切にするとともに、子どもたちに寄り添いそれぞれの特性に合わせた支援を行う。 ②「わくわく」する遊びや活動を通して、お友だちや職員との交流を図りながら、心身の成長を促す。 ③他者との関わりを通じて、一人ひとりが「生きる力」を育む。	
営業時間		10時00分～19時00分（月曜日～金曜日）	送迎実施の有無 あり なし
		支 援 内 容	
本人支援	健康・生活	①日常において心身の健康状態を観察・把握し、健康的な生活習慣の確立や生活リズムの安定に繋げる。 ②調理活動や食育を通じて、生活の根本となる「食事」の大切さや楽しさを伝え、子どもたちそれぞれに必要な「生きる力」を育ませる。 ③日常生活動作などの基本的技能が獲得できるよう、子どもたち一人ひとりの状況に応じた適切な支援を行う。	
	運動・感覚	①複合遊具やネット遊具（公園や体育館）、音楽に合わせたダンス、身近な道具（タオルやボール）を用いた活動や「遊び」を通じ、体幹への刺激を与えながら、姿勢保持や筋力の維持向上に繋げる。 ②日常生活に活かせるような視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚を刺激する活動を個別活動や集団活動にバランスよく取り入れ、感覚統合に繋げていく。 ③月・週単位で一定回数の運動プログラムを取り入れ、リフレッシュを図りながら良好な心と体のバランス（心身相関）に繋げていく。	
	認知・行動	①個別活動ボード（活動スケジュール）を確認したり、タイムタイマー（視覚的情報）も取り入れながら時間の認知形成を図る。 ②「新聞紙ちぎり」「小麦粘土」「スライム遊び」などを通じて物質の変化や感覚の認知形成、ブロック遊びを通して空間把握の認知形成、集団活動を通して適切な行動形成を図る。 ③SST活動（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、社会一般のルールや交通ルール等の共有を図りながら規範意識の醸成を図る。	
	言語 コミュニケーション	①SST活動を通じて、その場に適したコミュニケーションの方法（気持ちを伝える）、言語や言語以外での伝達の仕方、相手の意図を理解するなど、テーマを設定し支援を行う。 ②個別活動、小集団活動、集団活動と一人ひとりの課題や特性に合わせたプログラムを設定する。 ③集団活動の中で意見を発表する機会を設定し、相手の意図を理解する力、自分の考えを伝える力を伸ばすなど、言語表出（動作を含む）の機会を設定し支援する。	
	人間関係 社会性	①一人遊びの状態から並行遊び、職員が介入する連合的な遊びを通して社会性の発達を促す。 ②（小）集団活動や「遊び」の中に簡単なルールや一人ひとりに合った役割を設定し、協同遊びを通して社会性の発達を促す。 ③SST活動に取り組み、一人ひとりの課題に合わせたプログラムを設定する。 ④地域貢献活動（清掃活動）や地域の福祉施設交流などを通じ、社会の中の一員としての自覚や役割を実感できる機会を設定する。	
家族支援		・日常における情報交換、相談、面談 ・保護者交流会の開催 ・延長支援の提供	移行支援 ・保育園や学校、発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所との連携 ・退所時における福祉事業所との連携
地域支援・地域連携		・定期的な地域貢献活動の開催 ・地域の公園の活用や地域散策 ・公共施設や公共交通機関の利用 ・福祉施設、児童クラブ交流会への参加	職員の質の向上 ・社内外勉強会への参加 ・社内外研修会への参加 ・自己評価制度の導入
主な行事等		初詣、書初め、節分・豆まき、お花見、調理活動、クリスマス会、大掃除、バス遠足（予定）、公共交通機関を利用したお出かけ体験（予定）、夏祭り（予定）、秋の展覧会（予定）	